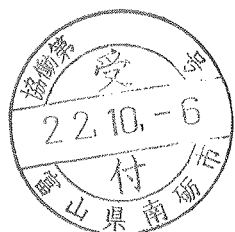


平成22年10月

南砺市長 田中 幹夫 殿

南砺市指定文化財 瑞泉寺伽藍群の修復・整備に関する要望書

1. 要望要旨
2. 本堂屋根破損の現状
3. 本堂屋根修復工事の概要
4. 瑞泉寺長期総合改修計画
附 瑞泉寺境内図
5. 瑞泉寺本堂破損状況写真



請願者 住所 南砺市井波3050

氏名(団体名) 真宗大谷派 井波別院 瑞泉寺

代表者(職)・氏名 輪番 藤田誓壽



1. 要望書趣旨

瑞泉寺は、本願寺第5代綽如上人の開基寺院として長い歴史と数多くの文化財を有する北陸有数の寺院で、南砺市をはじめ地域の方々の厚い思いに支えられ、またたくさんの参拝者が訪れる寺院でもあります。

瑞泉寺は国内有数の規模を誇る瑞泉寺本堂を始め、富山県指定文化財の山門（大門）、井波彫刻の粋を集めたといわれます太子堂など整った伽藍群を有しております。戦国時代、宝暦、明治の三回の火災からその都度、幅広い篤信の方々の力により再建が果たされて参りました。

しかしながら、明治の再建後120年の歳月が流れました本堂は、近年特に傷みが激しくなり、建造物全体の調査を進めるとともに、昨年には、床下の整備・修復、本堂の沈下修正の工事を行いました。さらに、調査の結果、本堂の屋根及び屋根裏の雨漏り等による劣化被害は甚大なものがあり、早急な対策が必要とされました。このため、来年度からの本堂修復工事着手が計画されており、さらに、太子堂・瑞泉会館なども順次、保存・修復工事が必要と指摘されております。

瑞泉寺の伽藍群は、富山県、さらには南砺市におきましても、後世に残すべき貴重な文化財であります。その他、瑞泉寺に残る美術工芸・絵画・古文書などを併せまして、将来、県指定・さらには国指定の文化財にふさわしい修復、保存、整備が必要となります。こうしたことから、今回の瑞泉寺本堂屋根修復につきましても特段のご配慮をお願いいたします。

2. 本堂屋根破損の現状

現在の本堂屋根は銅板葺きであります。小屋裏調査から推測すると建立当初はこけら葺きであったと思われます。これは松井建設(株) 本社の保存資料にも建て方直前にとった見積書の中に、柿葺き上中下の内容が有り建立当初が柿葺きであった事を裏付けております。現在の銅板葺きは経年による一文字葺き、柿風箕甲葺きのハゼ部が切れてによる雨漏れ箇所が多数存在いたします。又、小屋裏内部も雨漏れによる桔木の腐食が特に屋根の反り元部に顕著に見られます。そのほか桔木や梁材へのキクイ虫の被害が見られる。そして建立時に本来取り付くべき束の貫が取り付けられていない物や、貫が折れている箇所・楔の欠損箇所も見られる。軒まわりの化粧裏板等も欠損箇所が見られます。

3. 本堂屋根修復工事の概要

以上、現状を踏まえ適切な文化財修復と保全を顧慮して次のような修理の方針を考えています。

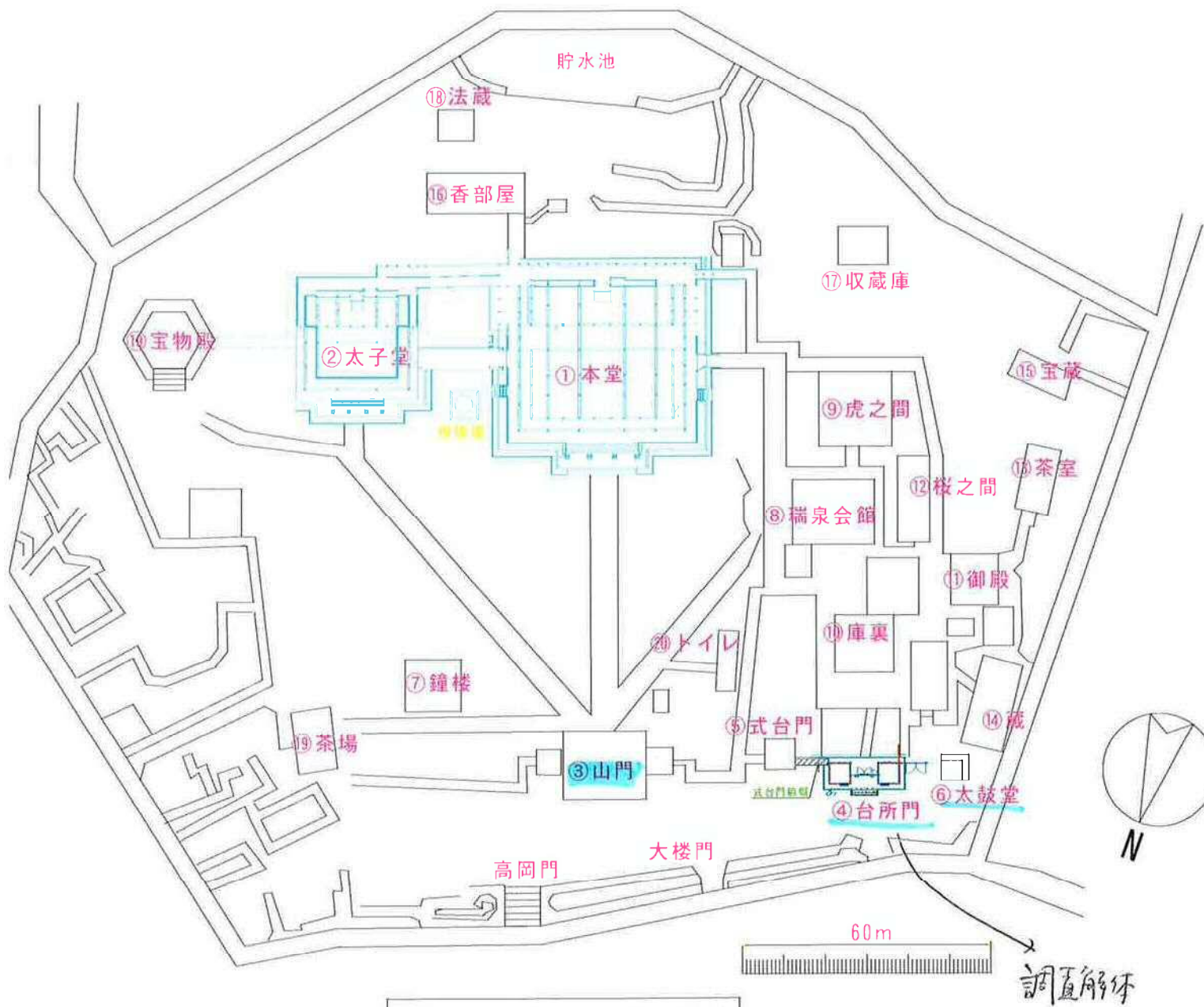
- ①素屋根の建設
- ②屋根の葺き替え
- ③腐朽構造材の修復
- ④軒付けの復元
- ⑤自動火災警報設備の設置

名称・構造形式	建物規模	工事予算額	工 期
瑞泉寺本堂 1棟 単層入母屋造り	平面積	全体	2ヶ年
	現 1414.41 m ²	412,650,000 円	平成 23 年 8 月～
	軒面積		平成 25 年 7 月
	現 2246.59 m ²		

4. 井波別院 瑞泉寺 長期総合改修計画（案）

	工事名称	工事時期	予定金額	補助金額	施工状況
1	本堂床下耐圧盤設置工事	平成21年度	79,559,450	なし	済
2	辻塀復旧保全工事 22年4月破損		未調査		未
3	本堂屋根改修工事 ①	平成23～25年度	412,650,000		未
4	総合防災設備の改修工事	平成26年度	未調査		未
5	太鼓楼保存修理工事 ⑥	平成27年度	42,000,000		未
6	香部屋改修工事 ⑯	平成28年度	70,350,000		未
7	太子堂改修工事 ②	平成30年度	256,450,000		未
8	瑞泉会館改修工事 ⑧	平成33年度	136,500,000		未
9	虎の間改修工事 ⑨	平成35年度	38,850,000		未
10	桜の間改修工事 ⑫	平成37年度	26,250,000		未
11	御殿改修工事 ⑪	平成40年度	65,100,000		未
12	庫裏改修工事 ⑩	平成42年度	358,050,000		未
13	宝物殿改修工事 ⑲	平成45年度	未調査		未
14	鐘楼堂改修工事 ⑦	平成55年度	未調査		未
15	蔵改修工事 ⑭	平成50年度	64,050,000		未
16	法蔵改修工事 ⑮	平成50年度	14,700,000		未
17	宝蔵改修工事 ⑮	平成52年度	33,600,000		未
18	茶室改修工事 ⑬	平成55年度	12,600,000		未
19	茶所改修工事 ⑲	平成56年度	28,350,000		未
20	渡り廊下改修工事	平成57年度	未調査		未
21	便所新築工事(本堂・太子堂間)	平成58年度	未調査		未
22	電気配線改修工事	平成59年度	未調査		未
23	前庭整備	平成60年度	未調査		未
	合計		1,639,059,450		

※本計画は、平成23年から約50年間において改修する計画です。改修工事の優先順位については変更の可能性もあります。又、予定金額はあくまでも計画当時の物であり、物価の上昇等により変更が予想されます。平成17年度策定計画に基づき、すでに修理の完了した台所門などは除き、さらに近年の追加調査等に基づき平成22年度に修正しました。○付き数字は、境内図中の建物を示します。



井波別院瑞泉寺 伽藍配置図

5. 瑞泉寺本堂破損状況写真



千人を超える人が参加したお待ち受け法要



本堂瑞泉寺



本堂床下工事



本堂耐圧盤設置



雨漏り被害



腐朽の進む部分



腐朽修繕が必要な箇所



経年破損箇所